

9月例会 泉山(標高1208.9m)中林コース 一等三角点 鏡野町

実施日 2024(令和6)年9月27日(金)

天候 晴れ時々曇り

参加者 CL 森田 SL 飯國 SL 前田

船越 佐々木<sup>順</sup> 高井 西崎<sup>博</sup> 梶原 永谷 小林 和田 大木 景山(13名)

行程 岡山駅西口(6:10)⇒御津公民館・道の駅くめなん・マルナカ院庄店経由⇒林道T分岐(8:30)→中林登山口(8:50 開会行事 9:00)→中林の滝(一の滝)(9:10)→火の滝(9:40)→井水山(11:15 昼食 12:10)→中央峰(12:30~12:40)→泉山(12:55~13:25)→笠菅峠(14:55 閉会行事 15:20)⇒道の駅奥津・マルナカ院庄店・御津公民館経由⇒岡山駅(17:35)

概要 気温が高いと心拍数が上がり易く、ばてる恐れがあるため「ゆっくり歩く」ことを確認して登山口を出発。中林の滝(一の滝)は豊富な水が流れ落ち豪壮そのもので、厳肅な雰囲気漂う。天の川分岐まで引き返し、天の滝と名付けられた小滝に立ち寄ってから火の滝に向かう。沢沿いの歩きで徒渉箇所が多く、滑らないように慎重に歩く。登山道沿いにはきれいな紫色のトリカブトの花(猛毒注意)も見られる。急坂歩きが続き湿度もやや高いため、沢沿いの歩きとはいえ、たつぷりと汗を掻く。火の滝の上部へ回り込むため滝の上部をトラバースする。ここには鎖やロープが設置されておりスリル満点だ。最後の小滝を過ぎると登山道は沢を離れて支尾根を歩くルートとなる。ここまで来ると少し歩きやすくなる。標高1,000m付近になるとブナが目につくようになり、途中、枝を張ったブナの大木を過ぎると井水山山頂は近い。ようやく井水山に到着。すぐ直下には、のぞき岩と呼ばれる展望の良い岩場(行場)もある。昼食を終え泉山に向かう。ここから泉山までアップダウンのある稜線歩きだ。途中は日陰が無く、日差しを浴びると暑い。中央峰を越え、やっとの思いで泉山に到着。記念写真を撮る。笠菅峠への下山途中、「泉」「山」と刈り込まれた良く知られたスポットで、「山」の字の横線に沿ってメンバーが並び、お遊びの記念写真を撮る。下山途中、足にトラブルが発生したメンバーも出たが、間もなく回復。全員、無事に笠菅峠まで下山出来た。今回は気温や湿度も若干高め、かなりハードな歩きではあったが、全員が、満足の出来る山行となったのではないだろうか。(森田 記)



中林の滝





泉山山頂



泉山の文字(笹を刈り込んであります)